

菊舎顕彰会会報

第20号
令和2年3月
発行
菊舎顕彰会

〒759-5512
下関市豊北町田耕
電話083-783-0734
FAX 083-783-0734
e-mail
info@kikusha.com

解て行物みな青しはるの雪
田上菊舎

「新しい時代とともに」

会長 磯部多恵子

やわらかな春光に心躍る季節となり、会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝にお過ごしのこととお喜び申し上げます。また、顕彰会活動に對しまして、いつも身に余るお力添えをいただき、厚くお礼申し上げます。お蔭様で昨年は菊舎展・俳句相撲・俳句大会・一日研修旅行と、それぞれの行事を滞りなく終えることができました。

これまでの岡前会長の骨身を惜しまないご活躍により、菊舎顕彰会の輪は大きく広がっております。昨年六月に開催されたやまぎん史料館での企画展には、おおよそ三百名の方々がご来場くださいました。また、十一月に行われた長府での一日研修旅行では、京都からパトリシア先生をお迎えして「尼僧絵画における菊舎」という講題でお話をさせていただきました。その後、大隈雅子さんによる七絃琴の演奏もあり、貴重な一日を過ごすことができました。

このような活動のすべては、会員の皆様方の会費によって成り立っております。今年度も皆様方の会員継続と新会員の加入をお勧めくださいますようお願い添えを願います。今後も微力ではありますが、皆様方と手を取り合って顕彰会を盛り上げていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

「たすきを渡して」

一字庵十一世 岡昌子

昨年四月の総会を持ちまして会長を引退いたしました。二十二年間の長きにわたり、会員の皆さまにはお力添えを賜り心よりお礼申し上げます。

近年、外国の研究家たちも菊舎誕生地・田耕を訪れ、海外に田上菊舎を発信してくださっています。その訪日を献身的に支えてこられた磯部多恵子さんに会長を引き継いでいただき、新体制も整いました。これまで同様に温かいご支援をよろしく願っています。

私は昨秋からリンパ腫の治療を続けていましたが、お蔭様で腫瘍も消失し、体調も回復してきましたので、会長を補佐しつつ菊舎の顕彰活動に力を注いでまいりたいと存じます。

菊舎を通じ二百数十年の時を越え、国を越え、人と人が手を取り抱き合っていく出会いを授かった幸せは、何物にも代えがたく尊いものでした。今日まで当会をお支えくださった会員の皆さま、本当にありがとうございます。また、お目にかかれる日を楽しみにお待ちしております。